



避難訓練の様子

練馬区立谷原中学校 第3学年便り

かけはし

令和3年
11月17日
第15号



全校揃った生徒朝礼

運動会を振り返って part1

3年の運動会について

高部 幸太郎

夏が終わり、冷涼とした秋風が吹く中、1年に一度の大行事、運動会がやってきました。2年生の頃と比べると少々肌寒く、コロナ禍ということでマスクをつけていました。雨の後のグラウンドはぬかるんでおり、本番が乗り気でできるのかという一抹の不安が頭によぎりました。それもそのはず、2年生の運動会は個人的にあまり盛り上がりませんでした。今回もこのときと状況が似たようなものであったからです。僕自身、クラスにまだあまり馴染めてなかったのもあり、乗り気にはなれていませんでした。そして練習初日、ラジオ体操と八の字縄跳びの授業後、何か今までとは違う、目を見張るような光景が僕の目にうかんでいました。それは、「～を～した方が良い！」という声をかけ合う、クラスの運動会への意欲が伺えるアドバイスたちでした。そういった言葉につられ、僕も運動会に対する意欲が高まりました。練習に練習を重ね、リレーの調子も良く、クラスで団結していた最中、ある日急に僕等のクラスが首位から降ろされてしまいました。時には怒る者もあり、あまり雰囲気は良くありませんでした。このまま落ちぶれるのかと思っていた時、周りから「何故」を求める前向きな姿勢の声が聴こえてきました。そうこうしながら次の日の練習で、僕たちは八の字縄跳びで記録を更新しました。館内に声が響き、ハイタッチをする人までいました。成功を喜び合い高め合う姿勢、僕の運動会への不安はもうありませんでした。そうしてむかえた本番、声量に不安のあった僕のチームですが、各自大きい声で応援しており、とてもにぎやかでした。リレーで一位の時は喉をつぶし、泣いて喜ぶ者もいました。結果としては2位となり、不甲斐ない結果となりましたが、目に見える順位より、もっと大事で、もっと貴重なものが得られたと、心でひしひしと感じました。

皆で勝ち取った一位

前野 快斗

だんだん気温が低下する中運動会の練習が始まった。運動会練習では皆がしっかりやっていた。1回目の練習で、学年でリレーをした。結果は、1位だった。最初の練習での1位はうれしかった。その後も体育の合同練習で1位になれた。だれもが本番1位になると予想していた。しかし現実はそんなに甘くなかった。運動会の本番の4日前に初めて1位以外のものをもってしまった。そこで、不満をもらす人も出てきた。運動会の2日前にも、3位をとってしまったこともあった。しかしその後運動会実行委員の人がはげまして、皆の空気がよい方向に変わっていった。

運動会当日、怪我をしている人もいたが、皆の応援で1位になることができた。その時は皆がいっせいに喜んでいて、練習で失敗していたこともしっかりできて1位になれた。決してクラスの人たちが足が速いというわけではない。ぼくは、皆のはげまし合いや、運動会に対する思いで1位になれたと思う。あの時、皆をはげましていた実行委員がいなかったら、負けていたかもしれないかったです。そして皆のためにがんばってくれた実行委員さんありがとうございました。

ぼくは、この運動会を通して、皆の団結力が高まり、あきらめなければ必ず良い結果が出てくることを実感した。勉強でも、最後まで何事もあきらめず必死に努力すれば、絶対にうまくいくと思えました。勉強が嫌い、運動が苦手と言っている人がいますが、もっと努力してがんばれば苦手がちょっとだけ好きや楽しいと思えるようになると思えました。

ぼくにとって運動会は学びの場であり、自分にとってかけがえのない一歩を踏み出すことができました。

・運動会のネット写真販売は11月11日～30日までです。詳細は配布されたプリントをご確認ください。

・12月実施の教育相談についてのお知らせを配布しました。ご確認ください。

受験用写真を撮影します

*12月6日に受験用と卒業アルバム用の写真撮影を行います。新たに購入する必要はありませんが、着ているものに汚れやしわが目立っていませんか。中学生らしい清潔な髪型ですか。ご家庭でももう一度身だしなみをご確認ください。受験用写真(データ、プリントは選べます)は、12月15日までにお渡しします。出願の都合で早めに必要な方は、後日配布される写真の申し込み封筒にいつまでに必要か、をご記入ください。



運動会について

玉那覇 和治

私は、運動会で頑張ったことそして学んだことについて話していきます。私が運動会で頑張ったことは、全力で楽しむことです。なぜなら、私は運動会はそんなに好きではありませんでした。私は運動会が苦手です。でも中学3年生になって最後の運動会は、何か頑張れることをしたいと思っていました。それで運動会の係もやりました。それから、係も大切だけど、クラスのために頑張れるのって何だろうかと考えた時に出てきたのは、全力で楽しむことでした。だから本番当日は、全力で楽しみました。学年優勝もできて良い運動会になりました。

次に学んだことについて話していきます。それは、最後まで頑張れば、結果は変わるということです。なぜなら、私のクラスは、大縄はあまり得意ではありませんでした。運動会前日には100回台の記録が出ました。それでみんなは、落ち込んでいました。でもみんなは、すぐに気持ちを替えて根気よく頑張っていました。その努力が実ったのか、本番当日では、256回という過去最高記録が出ました。

私は、何事も最後まで頑張れば、結果は変わるということを知りました。

私は、今回の運動会は最後になりましたが、今回の運動会では色々なことを学びました。高校では、今回の運動会で学んだことを生かして頑張っていきたいです。最高の運動会でした。

運動会感想文

後藤 優菜

私は中学校最後の運動会をこのクラスでできてよかったなと思いました。

全員リレーでは、私はバトンをもらう人、わたす人が本番初めての人で、練習をしていなかったのもとても不安でした。ですが走り始めると「がんばれ」と応援の声が聞こえました。その応援のおかげで、バトンミスなく最後まで走ることができました。

八の字縄とびは私が苦手な種目です。連続でとぼうとするとタイミングが合わず、引っかかってしまいます。練習のときも引っかかってしまったり、連続でとべなかったことが多かったです。ですが、そんなときでも「どんまい」と声が聞こえました。本番でも、私は1回引っかかってしまったのですが、「大丈夫」「どんまい」「次がんばろう」など励ましの声が聞こえました。そのとき私はとてもうれしかったです。せめるような言葉なかったのその後は引っかからずにとぶことができました。練習ではあまり1位を取れていませんでしたが、本番では1位を取ることができました。みんな喜んでいて中には泣いていた子もいました。私は運動会1番大縄が最高の思い出になりました。

中学校最後の運動会で団優勝はできませんでしたが、学年優勝はできました。また八の字縄跳びや全員リレーなどでも一生懸命できました。私はこのクラスで中学校最後の運動会ができてよかったです。